

チーム中小

R3 1月12日(火)

No.15 文責 才市

2学期に公開していただいた5年生の国語、わかば学級の生活単元の『見て見て授業』の様子をお伝えします。

見て見て授業

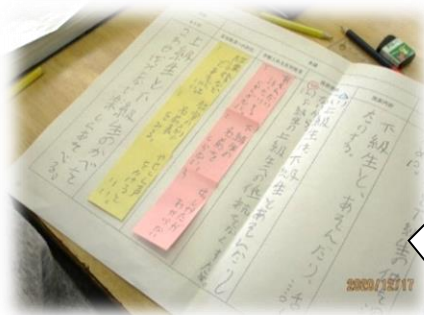
単元名 「よりよい6年生を目指して、自分の考えを伝えよう」
教材名 「反対の立場を考えて意見文を書こう」 5年 今津 教諭

ペアで構成メモを見合っています

めあて:意見文の説得力を向上させるため、予想される反対意見とその対応を考え、構成メモを完成させよう。

自分が提案したいことを伝える上で、予想される反対意見とその対応策の内容を検討し、構成を仕上げていく学習展開としていました。

提案内容に合っているか見直しを図る中で、隣の人に「一番伝えたいのはどれ?」と聞いて、自分の考えを明らかにしているペアや、「〇〇さんにアドバイスをもらって書き加えた」など、交流を活かしている姿があり、友達との対話を通して、考え、判断している姿が見られました。



付箋で色分けして赤・予想される反対意見黄・その対応



見て見て授業

単元名 「環境美化に取り組もう」
教材名 「芳香剤を作ろう」 わかば学級 西尾 教諭

めあて:オリジナルの芳香剤を作ってお家の人にプレゼントしよう。

プレゼントしたい相手の好きな色やにおいを考えながら、世界に一つの芳香剤を作る学習です。水の量を正しく測って保冷剤を作り、油性ペンとティッシュで作った色水を注射器で吸い取って、保冷剤に色を付けて、自分がデザインした芳香剤を仕上げていました。

西尾先生は、子どもたちの目を見ながら話しかけ理解しているか確認し、子どもたちは、手順に沿って道具の準備や片付けなど助け合いながら、落ち着いて活動していました。



順序よく、しっかり見て真剣に作っています



考えたデザインを掲示



手順を写真で示しています



事後研

〔今津先生より：友達と話し合いながら、自分の考えを伝える意見文の構成を完成させていくことを目指した。何を答えていいのかわからない場面があったので、発問をはっきりさせることが課題。〕

○導入で本時のゴールを大型画面で示し、子どもたちがイメージできていた。

友だちの構成メモについて具体的なアドバイスをしたり、「私だったら・・・」と自分事として真剣に考えている姿が見られ、対話が成立している。

▼提案内容がふさわしいものであるか、具体的なものであるか再考が必要。

構成メモに考えの根拠を書きこみしている子どもがいたので、全体に広げ活用していきたい。

代案 実行していく意見文とするため、実際に6年生（担任なども）に取材に行くなどの仕掛けも考えられる。

事後研

〔西尾先生より：サポート事業の方からもアドバイスを受けて、物づくりが好きな子どもたちの実態から、身近な人にプレゼントするという目的を持たせて題材や学習内容を考えた。次時も続けてラッピングとメッセージを入れて仕上げる事ができた。〕

○作る過程を写真で示すなど、視覚支援によってスムーズに活動できていた。

目盛りを見る、道具（注射器）を使う、中身を落とすことなく容器に入れる等の技能を身に付けながら、丁寧な作業ができていて、今後につながる生きて働く力となっている。

▼何ができればよいのか、1時間のゴールを明確に具体的にもっておく。